

2023年6月28日

PRESS RELEASE

第31回レインボー・リール東京～東京国際レズビアン&ゲイ映画祭～ 上映作品決定！

青山と渋谷の2会場で全11プログラム21作品を上映

NPO法人レインボー・リール東京（代表・宮澤英樹）は、LGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティをテーマとした映画を、ジャンルを問わず国内外からセレクトして上映する「第31回レインボー・リール東京～東京国際レズビアン&ゲイ映画祭～」の上映プログラムが決定したことをお知らせします。

「レインボー・リール東京」は、LGBTQ（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クィア／クエスチョニング）などの性的少数者（セクシュアル・マイノリティ）をテーマとした映画を国内外からセレクトし上映する映画祭です。

スパイラルホールでは7月15日（土）から7月17日（月・祝）まで、ユーロライブでは7月21日（金）から7月23日（日）まで、2会場・計6日間にわたり、全11プログラム21作品を上映します。なお、21作品のうち11作品が日本初上映(ジャパン・プレミア)となり、本映画祭でしか観ることのできない貴重な作品も上映されます。

さらに、今年は上映後のイベントが目白押し！オープニング作品『孔雀』では、来日予定のピョン・ソンビン監督とのトークイベント、『秘密を語る方法』ではショーン・ダン監督とのオンライントークイベントが予定されています（※いずれもスパイラルホールのみ）。また、2017年（第26回）以来、6年ぶりとなる『レインボー・リール・コンペティション』の開催が決定。日本人の映像作家たちによる、渾身のショートフィルム7本を上映し、観客の皆さんの投票によりグランプリ作品を決定するプログラムです。『レインボー・リール・コンペティション』でもキャスト・監督による舞台挨拶が予定されています。

近年日本では、6月に福岡地裁が「同性婚を認めないのは違憲状態」という判断を示し、前進しつつある一方で、「LGBT理解増進法案」を巡る様々な議論や反発などもあり、LGBTQ+を取り巻く状況は一進一退を繰り返しています。そのような中、セクシュアル・マイノリティを取り巻く「今」をリアルに切り取った世界中の珠玉のヒューマンドラマやドキュメンタリーに触れながら、同じ空間で一緒に笑って泣いて、感動を互いに共有しあえる場を今年もお届けします！

第31回レインボー・リール東京～東京国際レズビアン&ゲイ映画祭～ 開催概要

【期間】 2023年7月15日(土)～17日(月・祝) @スパイラルホール

2023年7月21日(金)～23日(日) @ユーロライブ（合計：6日間）

【会場】 スパイラルホール 東京都港区南青山5-6-23 スパイラル3F

ユーロライブ 東京都渋谷区円山町1-5 KINOHAUS 2F

【主催】 NPO法人レインボー・リール東京

※上映スケジュールやチケット情報などについては現在調整中です。決定次第、公式ウェブサイトにて発表いたします。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、やむを得ず上映を中止・変更させていただく場合がございます。

中止・変更の場合は公式ウェブサイトにてお知らせいたします。

【本件に対するお問い合わせ】

レインボー・リール東京 広報担当：大木、樋口 ✉ pub@rainbowreeltokyo.com

公式サイト：<https://rainbowreeltokyo.com/>

Twitter：https://twitter.com/RRT_TILGFF

Instagram：<https://www.instagram.com/rainbowreeltokyo/>

Facebook：<https://www.facebook.com/RainbowReelTokyo>

<上映プログラム>

『クリッシー・ジュディ』 ★日本初上映

【英題】 Chrissy Judy 【監督】 トッド・フラハティ 2022 | USA | 96分 | 英語
クリッシーとジュディは親友同士。今年こそドラマクイーンとして大ブレイクを目指すジュディだったが、コンビの相棒であるクリッシーが恋人と同居するため街を離れることに。一人取り残されたジュディは、30代にして恋愛・就職・孤独といった現実的な問題と向き合わざるを得なくなる。製作・監督・脚本・主演のトッド・フラハティが、親友と離ればなれになるという普遍的な痛みをモノクロ映像で物哀しくも優しく描いたコメディドラマ。



『エッグヘッド&トゥインキー』 ★日本初上映

【英題】 Egghead & Twinkie 【監督】 サラ・カンベ・ホランド 2023 | USA | 87分 | 英語
ある朝、17歳のトゥインキーは両親に同性が好きだとカミングアウト。その勢いのままプチ家出をし、ネット遠恋中のカノジョ(?)にリアルで会うために親友の男子エッグヘッドが運転する車でテキサスへの旅に出る。ところが、道中はトラブル続きで…!? テンポの良い会話とフレッシュなキャラクター、アニメーションなどを使った映像演出が楽しいキュートでカラフルな青春ラブコメディ。



『秘密を語る方法』 ★アジア初上映 ★上映後にトークイベントを実施予定

【英題】 How to Tell a Secret 【監督】 ショーン・ダン、アナ・ロジャース
2022 | アイルランド | 101分 | 英語
21歳でHIV陽性と判明したロビーは、5人の元交際相手に連絡を取る。その1人が本作の監督ショーン・ダンだった。このことをきっかけに、ショーンはHIVと共に生きる人々からヒアリングした経験談を再構築し、俳優が演じる舞台、ドラマアーティストのストリートパフォーマンス、当事者同士が語り合うワークショップといった多彩な手法で「秘密を語る方法」を表現。言葉の力が魂を震わせるハイブリッド・ドキュメンタリー。



©Invisible Thread Films

『ココモ・シティ』 ★日本初上映

【英題】 Kokomo City 【監督】 D・スミス 2023 | USA | 73分 | 英語
アトランタとニューヨークでセックスワーカーとして働く4人の黒人トランスジェンダー女性たち。彼女らの生の感情を捉えたインタビュー映像から、性労働の実態と構造的差別の存在が皮肉を交えて赤裸々に暴かれる。粗い白黒の映像やエネルギーに満ち溢れた演出が話題を呼び、世界中の映画祭で観客賞を受賞した異色のドキュメンタリー。本作に登場するココ・ダ・ドール（本名ラシーダ・ウィリアムズ）は今年4月に銃殺されるという悲劇に見舞われた。



『ローンサム』 ★日本初上映

【英題】 Lonesome 【監督】 クレイグ・ポアハム 2022 | オーストラリア | 95分 | 英語
田舎町でスキャンダルに巻き込まれたケイシーは、ヒッチハイクで大都会シドニーへ向かう。金も寝床もない彼は、ゲイアプリを通じて知り合ったタイプの家に居候しながら仕事を手伝えることに。セックスを通じて二人の距離は縮まり、互いに心を開くようになるが、どちらにも抱えきれない暗い過去があった。初長編『Teenage Kicks (原題)』(2016)でオーストラリア映画界にその名を知らしめた気鋭のクィア映画監督クレイグ・ポアハムが、セクシュアリティと孤独、心の傷を探求した野心作。



©Dean Fran

『マット』 ★日本初上映

【英題】 Mutt 【監督】 ヴーク・ルングロフ＝クロツツ 2023 | USA | 87分 | 英語、スペイン語
ニューヨークに暮らすトランスジェンダー男性のフェーニヤのもとに、性別移行をして以来疎遠になっていた相手が次々と舞い戻ってくる。ノンケの元カレ、13歳の妹、そして外国に住む父親の登場に戸惑いながらも、フェーニヤは過去との関係と折り合いをつけようとする。人種とジェンダーの狭間で生きる主人公の最も運のない24時間を閉塞感のある映像で描く。フェーニヤを演じる新星リオ・メヒルの演技に釘づけになること必至！



『孔雀』 ★日本初上映 ★上映後にトークイベントを実施予定

【英題】 Peafowl 【原題】 공작새 【監督】 ピョン・ソンビン (변성빈) 2022 | 韓国 | 115分 | 韓国語

家族や故郷の人々と絶縁しているトランスジェンダー女性のミョン。性別適合手術の費用が必要な彼女は、賞金目当てにワッキングダンスの大会に出場するが、優勝を逃してしまう。そんな時、ミョンは父の訃報を受け、「四十九日の法要で伝統舞踊のソゴチュム（小鼓舞）を踊れば遺産を渡す」と父が遺言を残していたことを知る。短編『神の娘のダンス』（2020）で世界に注目された実力派ピョン・ソンビン監督が、同作主演のヘジュンと再びタッグを組んだ長編デビュー作。プロダンサーであるヘジュンの迫力あるダンスも見どころ。



『ヴィーナス・エフェクト』 ★日本初上映

【英題】 The Venus Effect 【原題】 Venuseffekten 【監督】 アナ・エマ・ハウデル 2021 | デンマーク | 105分 | デンマーク語

20代のリウはデンマークの田舎町で両親が営む植物園に勤め、平凡ながら穏やかな生活がずっと続くものと思っていた。しかしある日、エキセントリックで不思議な魅力を持つレズビアンのアンドレアと出会い、リウの日常は一変。二人の恋は燃え上がる一方、それぞれのライフスタイルがぶつかり合い、リウの家族にまで思いも寄らない影響が生じる。美しい自然の中でさまざまな形の人間関係や愛、家族を描いた北欧発のドラマ。



©Christian Geisn

『幸運の犬』 ★上映後に舞台挨拶を実施予定

【英題】 Matchmaking dog 【監督】 まちよ 2022 | 日本 | 53分 | 日本語

ついにレインボー・リール東京にヤツらがやって来る！

ちくわフィルム『幸運の犬』が満を持して大スクリーンに登場！

精力的にゲイ映像作品を続々と制作しているちくわフィルム。その長編映画第3弾が『幸運の犬』だ。今までも上映するたびに、号泣者が続出。何度でも泣けると大評判だ。その『幸運の犬』が満を持して、今年のレインボー・リール東京～東京国際レズビアン&ゲイ映画祭～の大スクリーンに登場する。



仕事も全くとまらぬ、46年間一度も彼女ができたことがないヒゲボン。「クソみたいな人生だった。1回くらいGOGO BOYみたいなイケメンとキスしたかった」と嘆きながら自殺を図るヒゲボンの前に、突然一匹の「犬」が現れる。何気にその犬を連れて行きつけのバーに行くと、隣に居合わせた超絶イケメンのTENから「カッコいい方ですね。嫌なことは忘れましょう」と熱いハグをされ、人生最大級の幸運にすっかり舞い上がるヒゲボン。だがその犬が起こす奇跡は、まだ始まったばかりだった。



ちくわフィルムで監督としても活躍するヒゲボンを恋の虜にする“TENくん”には、GOGO BOYのTENが起用され、美顔そのままの活躍に加えて、演技の才能も開花させ、“TENくん”の魅力を最大限に輝かせている。他にも、バーのマスター役にGOGO BOYの千葉優人や、ちくわフィルムの名俳優・雄太が“TENくん”の兄役で好演するなど、肉感的で魅力的なキャストが盛りだくさん！

FANTASTIC ASIA! ～アジア短編プログラム～

アジアの短編映画を集めたプログラム。ファンタジー、SF、ミュージカル、コメディなど、さまざまなジャンルの異色作が勢ぞろい。クイア映画の可能性を広げる“ファンタスティック”な作品をお楽しみください！

『孤独な王子』 ★日本初上映

〔英題〕 The Lonely Prince 〔監督〕 シヴィン&サニー 2020 | インド | 16分 | 英語
孤独な王子は彫刻家を宮廷に招き、芸術作品を作らせる。彫刻家が大理石の塊を彫っていくうちに、王子もまた新たな自分を発見していく。壮大な世界観と映像美が見どころのファンタジー・ロマンス。



『U・ラブズ・ユー』 ★日本初上映

〔英題〕 U Loves You 〔原題〕 看不見攻撃的程式 〔監督〕 チェン・ホンイー（陳宏一）
2021 | 台湾 | 22分 | 中国語
配達ロボットのUは在宅勤務の映像編集者リンミンに恋をする。しかし、ロボットと人間の交際は禁じられていて…。『ロザリンドとオーランドー』（第30回上映）のチェン・ホンイー監督による近未来的でポップなSFロマンス。



『マカッサルはサッカーファンの街』

〔英題〕 Makassar Is a City for Football Fans 〔監督〕 コージー・リザル
2021 | インドネシア | 20分 | インドネシア語
男たちがサッカーに熱狂する街、マカッサル。ゲイの青年アクバルは、仲間から拒絶されることを恐れてサッカーファンのふりをするが…。ホモソーシャルな男たちのコミュニティを鋭く描いたドラマ。サンダンス映画祭2022出品作。



『タンクフェアリー』

〔英題〕 Tank Fairy 〔原題〕 桶妝仙女 〔監督〕 エーヒ・レトシュタット 2022 | 台湾 | 10分 | 中国語
ジョジョは孤独で夢見がちな小学生。ある日、家に“タンクフェアリー（ガスタンクの妖精）”が現れて、ジョジョに魔法をかける。世界中の映画祭を席卷した最高にキュートなミュージカル。



『ティンダー時代の愛』 ★海外初上映

〔英題〕 Love in the Tinder Age 〔原題〕 틴더 시대 사랑 〔監督〕 チョン・インヒョク（정인혁）
2019 | 韓国 | 29分 | 韓国語
レズビアンの高校生ヨンジュは、母とケンカした末に最悪の結果を招いてしまう。自己嫌悪から自殺を試みるヨンジュだが、クラスメートの邪魔が入り、事態は思わぬ方向へ。自己肯定感の低い若者たちが自分を好きになるまでの物語。



レインボー・リール・コンペティション 2023 ★上映後に舞台挨拶と表彰式を実施予定

今年の邦画も、傑作揃い！ あなたの一票がグランプリを決定します！

『Veils』

〔英題〕 Veils 〔監督〕 なかやまえりか 2021 | 日本 | 19分 | 日本語

小さな書店経営者・谷あゆみ(28)と、会社員・村上紗香(28)は同棲中のカップルだ。日々、LGBTQ当事者としての息苦しさを感じつつも、2人には交際5年の節目に結婚写真を撮る楽しみが待っていた。ある日、紗香はフォトサロン検索サイトで『LGBTQ対応可』の文字を見つけ問い合わせるが、返答に落胆と怒りを隠せない。抗議に行くあゆみと、それを止める紗香。ベテランスタッフの大島に、あゆみの言葉は届くのか。そして、2人の幸せが満たされる場所はあるのか。



『カゾクノキヨリ』

〔英題〕 Sayaka and Ayumi 〔監督〕 なかやまえりか 2022 | 日本 | 7分 | 日本語

紗香とあゆみは交際7年目のカップルだ。ある朝、大寝坊した2人・・・果たして、どうなる？！2022年に国内外の映画祭で約50ものノミネートを果たした短編映画『Veils』の後日譚。



『チェンジマイノリティ』

〔英題〕 Change minority 〔監督〕 浅沼智也 2023 | 日本 | 8分 | 日本語

同性愛者がマイノリティの世界で暮らす、サラリーマンの優紀。女性のパートナーがいて結婚を考えているが、同性婚が認められていない社会で、法的な家族になれない苦しさが続いている。同性愛が当たり前とされる社会で、家族へのカミングアウトや、職場での同性愛規範の押し付けに、日々悩み苦しみながら生きつつも、本来の自分を取り戻していく。



『変わるまで、生きる』

〔英題〕 Living Through 〔監督〕 東海林毅 2023 | 日本 | 10分 | 日本語

NPO法人パープル・ハンズで行われている中高年の性的マイノリティによる持ち寄り食事会取材したドキュメンタリー。偏見や法制度の不備など、様々な要因で孤独に陥りやすい性的マイノリティの老後。不安に感じている当事者も多い。「実際の“プラチナ世代”の当事者たちが楽しく過ごす様子を知ること、将来への不安が少しでも和らぐと嬉しい。また彼らの経験談から、性的マイノリティに対する社会の眼差しが少しずつ変わってきたことを知り、より良く変わってゆく未来への想像へとつなげて欲しい」との監督の思いで制作された。



『フツー』

〔英題〕 Normal 〔監督〕 月足直人 2022 | 日本 | 22分 | 日本語

春。“フツー”のレズビアンカップルである愛美と杏子。二人は約束された幸せな未来をともに過ごしていくはずだったが、事態は一転する……二人の“フツー”を桜が見届ける愛の物語。



『GMT+9』

〔英題〕 GMT+9 〔監督〕 Nom de Guerre (松崎清乃/ヨナス・バイレ) 2022 | ドイツ | 30分 | 日本語

カップルとして新たな生活を始めようと、ベルリンへやって来たマキとユイ。新しい土地に降り立ち、家族の支援を受けながら自由奔放に生きるマキ。その一方で、東京で生活しているかのように偽り、テレビ電話越しに映る母親に嘘をつき続けて生きるサキ。仕事を辞めて日本を離れた彼女は、チャット・レディの仕事でひとまず生計を立てようと、部屋に閉じこもり日本時間で生活する。そしてその時差と次第にベルリンで生きる目的を失っていく……。



『ストレンジ』

【英題】 STRANGE 【監督】 落合賢 2023 | 日本 | 15分 | 日本語

塾に通い、勉強漬けの日々を過ごす内気な高校生のオデコちゃん（荒木飛羽）が出会ったのは、夜の公園で涙を流す、ドラッグQueen姿のクマさん（ドリアン・ロブリジーダ）だった。交流を重ねるうち、もがきながらも自分に正直に生きようとするクマさんの姿勢は、次第にオデコちゃんにも変化を与え――。



<トークイベント>

■ オープニング作品『孔雀』トークイベント

7月15日（土）スパイラルホールでの上映後、来日予定のピョン・ソンビン監督とのトークイベントを開催します。

※司会：瀧見陽さん（loneliness books）



【ピョン・ソンビン監督】

～プロフィール～

1991年、韓国ソウル生まれ。成均館大学で東洋哲学と映画を専攻。日本ではこれまでに短編『ウジュの鶏』（2015）が第11回札幌国際短編映画祭、『神の娘のダンス』（2020）がショートショートフィルムフェスティバル & アジア2021、第15回関西クエア映画祭で上映されている。『孔雀』が長編デビュー作。

～メッセージ～

誰かを理解するためには、相当な努力が必要なように思えます。なぜなら、その人が置かれている状況を知り、その人の痛みを自分の経験と結びつけなければならないから。それゆえに、私たちは誰かを理解しようとする努力を簡単には始められないのです。そうするには勇気がいります。しかし、ひとたびお互いを理解すれば、怒りは収まり、傷は癒え、再び手を取り合えるようになります。私たちの間にあるそんな壁を取り払うために、この映画を作りました。

■ 『秘密を語る方法』トークイベント

PART 1

7月16日（日）スパイラルホールでの上映後、ショーン・ダン監督とのオンライントークイベントを開催します。

※司会：生島嗣さん（認定NPO法人ぐれいす東京 代表）



【ショーン・ダン監督】

～プロフィール～

アイルランド・ダブリンを拠点とする舞台演出家、映画監督、脚本家、俳優。ダブリンの演劇制作集団Talking Shop Ensembleと制作した演劇作品『Rapids』を2017年にダブリン演劇祭で初上演。同作を原案とした『秘密を語る方法』で長編映画監督デビューを果たした。俳優として『マッド・メアリー』（第26回上映）、『恋人はアンバー』（第30回上映）等の映画にも出演している。

PART 2

7月22日（土）ユーロライブでの上映後、ドラッグQueenのマダムボンジュール・ジャンジさん（特定非営利活動法人akta 理事 荒木順さん）を司会にお迎えし、映画にまつわるリーディングワークイベントを開催します。

<上映スケジュール> 各プログラム内の赤字が開映時刻です

スパイラルホール (東京都港区南青山5-6-23 スパイラル3F)		
7/15 (土)	7/16 (日)	7/17 (月・祝)
	開場 11:45	開場 11:30
	12:00 マツト Mutt	11:45 ローンサム Lonesome
	14:05 エッグヘッド&トウインキー Egghead & Twinkie	14:05 マツト Mutt
	16:10 クリッシー・ジューディ Chrissy Judy	16:35 幸運の犬 Matchmaking dog <small>※上映後にキャスト・監督による舞台挨拶を予定</small>
開場 18:45		
19:00 孔雀★ Peafowl <small>※上映後にトークイベントを予定</small>	18:50 秘密を語る方法 How to Tell a Secret <small>※上映後にQ&Aセッションを予定</small>	19:10 レインボー・リール・コンペティション * Rainbow Reel Competition <small>※上映後にキャスト・監督による舞台挨拶、表彰式、クロー ジングイベントを予定</small>
終映 21:34 予定	終映 21:16 予定	終映 21:40 予定

ユーロライブ (東京都渋谷区円山町1-5 KINOHAUS 2F)		
7/21 (金)	7/22 (土)	7/23 (日)
	開場 11:45	開場 11:45
	12:00 孔雀 Peafowl	12:00 クリッシー・ジューディ Chrissy Judy
開場 16:00		
16:15 FANTASTIC ASIA! ～アジア短編プログラム～ <small>FANTASTIC ASIA!: Asian Shorts Program</small>	14:40 ココモ・シティ Kokomo City	14:20 ヴィーナス・エフェクト The Venus Effect
18:25 ヴィーナス・エフェクト The Venus Effect	16:50 秘密を語る方法★ How to Tell a Secret <small>※上映後にオンライントークイベントを予定</small>	16:50 FANTASTIC ASIA! ～アジア短編プログラム～ <small>FANTASTIC ASIA!: Asian Shorts Program</small>
20:45 エッグヘッド&トウインキー Egghead & Twinkie	19:50 ローンサム Lonesome	19:15 ココモ・シティ Kokomo City
終映 22:17 予定	終映 21:30 予定	終映 20:33 予定